



脇町ロータリークラブ

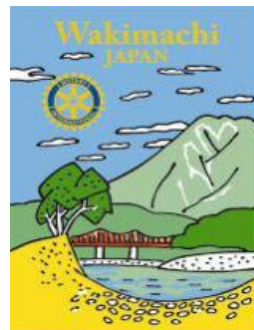
第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2021年 2月 18日 木曜日

第30回例会 No.2744

会員総数: 39名 出席率: 76.9 %



◎会長挨拶

白川会長 皆さんこんにちは。寒波が来ました。私の住む八千代ではうっすらと雪が積もっています。季節の変わり目は体調を崩しやすいと言いますが。皆さんお変わりございませんか。

先週の金曜日に新型コロナウイルスのワクチンがいよいよ日本に到着して昨日より医療従事者に接種を始めました。一日も早く日本をはじめ世界中にワクチンが行き届き、効果が表れてコロナが終息して当たり前の日常生活が戻ることを切に願うばかりです。

さて先程、美馬青年会議所理事長 遠藤圭介氏、副理事長 喜多直樹氏、専務理事 根本大輔氏、脇町RC会長白川、古田幹事、千葉プログラム委員長、北川次期会長、須藤次期幹事、佐藤直樹会員によりまず懇談会を行いました。美馬JC、脇町RC、それぞれの理念のもと地域の発展のため、交流を深めていくことで一致しました。今後楽しみに致しております。どうぞ今後とも宜しくお願い致します。

ところで京都のとあるお寺が2年後を目標として仏像を衛星で打ち上げて宇宙寺院をつくる計画だそうです。「国境を越えた祈りを届けたい」とのコンセプトで宇宙にお寺があれば、どこに住んでいようと空を見上げればいつでも参拝できるというご事の様です。

私達もこれからは宇宙意識で広く大きな心で臨む事が肝要だと思います。美馬JC、脇町RCの垣根を越えた交流が実現し地域の発展のためそれぞれの向上の為、手を携えて共に頑張ってまいりましょう。本日も宜しくお願い申し上げます。

◎幹事報告

古田幹事 到着週報
到着書類

- 鴨島RC、阿波池田RC
- 美馬つるぎ糖尿病対策をすすめる会より行動計画提出のお願い
- ロータリーの友事務所より手帳購入の案内
- 洲本RCより例会再開の案内
- 2020-2021年度徳島第1第2分区合同IMについて意見照会の案内 理事会の結果脇町RC不参加
- ガバナー事務所よりガバナーノミニー（2022-2023年度ガバナー候補者案内）
- 再度ガバナー事務所より新型コロナウイルス流行による重要な最新情報
- 地区大会登録の案内 本年度は脇町RCから4名の参加予定です 記念ゴルフ大会は藤原部長より案内
- オクトンより国際ロータリーのテーマ幕（2021-22）の申込みの案内
- 美馬市社会福祉協議会より第3回美馬市ボランティア市民活動センター運営委員会の開催の案内

◎卓話

遠藤圭介
美馬JC理事長

皆さんこんにちは。私は美馬青年会議所 第40代理事長 遠藤圭介と申します。父が脇町RCにお世話になっております。本日は美馬JCのメンバーを例会に呼んでいただき、そして貴重な卓話の時間もいただきまして誠に有難うございます。

それではこれから美馬青年会議所についてお話をさせていただきたいと思います。美馬JCは1981年12月5日に阿波池田青年会議所の10周年の年に全国で692番目に設立されました。2021年8月21日に創立40周年を一つの区切りであると共に、次の50周年に向けてのスタートとして記念式典を行います。コロナ禍の中どのような形で行うかまだ分かりませんが、予定通りにミライズで行えましたら次期会長の北川さんにご参加を是非お願いしたいと思います。日本青年会議所の共通目標は「明るい豊かな社会」の実現です。3つの信条があります。「試練」自分のレベルが上がるように、いつも心身を鍛えること。「奉仕」自分のためではなくて、まちや社会のために行動すること。「友情」仲間を

大切に、お互いに信頼しあい活動を行うこと。これら3つです。

2021年度の基本理念は「共生」～より良い未来へ、ともに進もう～です。京セラ創業者の稲盛和夫氏の著書（稲盛和夫の哲学）の中の一文で「共生の理想」という考え方に共感して基本理念を考えました。2001年に書かれた書籍ですが、この時すでにSDG sと同じ考えを持てていることに感銘を受けました。私なりの考え方ですが、私たちがさらに幸せになるためには、自分の豊かさ、幸せだけでなくまわりの豊かさ、幸せを考えていくべきだと思います。自分のまわりの人（家族、友人）自分の所属する組織（青年会議所、会社）社会（国、地域）などのことを考え、自分の心を広げていくことが、豊かな社会を築くことに貢献できるとともに、自分の心をもっと豊かにし様々な人とより良い未来へともに進むために必要だと考え、基本理念を「共生～より良い未来へ、ともに進もう～」に決めました。SDG sについて簡単に説明させていただきますと、2015年に国連サミットで採択された2016年から2030年までの世界共通目標です。世界を変えるための17の目標があります。青年会議所でも2018年から本格的にSDG sを推進しています。

青年会議所で得られること、一つ目は毎年、変わる組織、役職です。そこで組織のマネジメント能力が求められます。二つ目は仲間が増える。ビジネスパートナーが増えるということです。三つ目は自分たちのまちの問題を考える。そのことによって「考え方」を構築できるということです。事業の一例といたしましては、「にし阿波の花火」があります。2019年10月5日に開催しました。これをやるうとした目的は、圧倒的な観光コンテンツの創出でした。これが出来たら、人が集まります。当日は2万人の方に有料チケットを販売しましたがお陰様で半日で完売することが出来ました。毎年行えばビジネスの機会が創出されます。そうすることによって経済効果が生まれます。まちも潤います。こういったことすべてが上手くいきますと、まちの人たち、特に子供たちにシビックプライドを醸成できるんじゃないか。そういう思いでこの事業を行いました。去年はコロナの影響で行えなかつたんですが、今年1月16日に国立讃岐まんのう公園で「さぬき花火浪漫」を開催いたしました。コロナ対策を万全にして2500人限定で行いました。2月7日にはライブでオンラインで発信させていただきました。花火を見ていただくことで、現在色々な事で苦しんでいる人たちにも、笑顔を送りたいという思いで開催いたしました。この地域でまた花火大会が開催される際にはご協力の程よろしくお願ひし致します。

最後にSDG sのお話ですが、私たち美馬青年会議所メンバーがここに呼んでいただけたのは、17項目のうち、17番、「パートナーシップで目標を達成しよう」だと思います。我々の住んでいるつるぎ町が消滅指定都市となっています。つるぎ町も母体となっている美馬青年会議所と脇町ロータリークラブが力を合わせて、この町のリーダーであります皆様とともに、11番の「住み続けられるまちづくり」が達成できるように頑張っていきたいと思っています。ご清聴ありがとうございました。

ひとりごと さすが遠藤先輩の御子息、圭介理事長の卓話でした。聡明で実にしっかりしている好青年です。お話もとても上手でしかもイケメンどうしましょ。今日のお話の内容のように、これからも美馬JCと脇町RCが協力し合って、美馬市、つるぎ町の人づくり、まちづくりに貢献していきましょう。

◎ニコニコボックス

新井会員、千葉会員、一井会員

次回例会	2021年 2月25日(木) 12:30より 四季料理 森友 WEB会議 併用開催
卓話	南善幸会員

☆次の会員は例会欠席でした。メイクアップして下さい。

遠藤会員、木下会員、郷司会員、高田会員、秦会員、藤村会員、藤原会員、六車会員、吉野会員

☆次回例会の出欠を鉄野出席委員長まで連絡してください。